中小企業技術センター研究発表会、施設公開イベント開催報告

中小企業技術センターでは、7月25日～8月2日の間センターの活動内容を広く知っていただくため、様々な催しを開催しました。

■開催スケジュール（7／26～8／3は京都リサーチパークで「KRPウィーク」を開催）

	7／25（木）	7／26（金）	7／29（月）	7／30（火）	7／31（水）	8／1（木）	8／2（金）
			パネル展9:00～17:00 玄関ロビーでセンターの概要をパネルでご紹介します				
午前	綾部ものづくり体験ツアー（綾部市で開催）		施設見学ツアー11:00～12:00			中センター体感ツアー 10:00～12:00	
午後		環境セミナー 13:30～17:00				研究発表会 13:00～16:30	EMCセミナー 13:30～17:00
夕暮れ					夕暮れ施設見学ツアー 18:00～19:00		

センター研究発表会（8月1日）

センターでは、企業の皆様や大学等と連携を図りながら、研究開発や調査研究に積極的に取り組むとともに、その成果の活用により、中小企業の技術力強化・新分野進出の促進が図られるよう努めています。
企業連携技術開発支援事業など当センター事業活用企業の紹介（亀岡電子（株）、（株）ジェイ・サイエンス・ラボ、（株）エマオス京都）、委託研究発表（京都工芸繊維大学大学院中村守正助教）に引き続き、当センター職員による材料・表面、電気・電子、デザイン、食品の各分野における研究・調査成果について発表会を開催しました。
発表会終了後、中小企業技術センター協力会主催で「ポスターセッション&交流会」を開催し、多くの皆様に参加いただきました。各研究発表内容のポスター前での質疑・意見交換など熱心な交流会となりました。

中センター体感ツアー（8月1日）

センターでは、中小企業への技術支援を様々な分野で行っています。今回、4つの技術分野をリレー形式で“見て、触れて、感じて”いただく「新発見!中センター体感ツアー」を開催しました。
約20名の参加があり、精密計測、分析、材料評価等の担当者から試験方法等の説明、機器の操作法、事例の紹介などを、また表面・微細加工担当から研究成果である「マイクロバブル浮選法のメッキ廃液への応用」「水中プラズマ法によるナノ粒子の生成」を体感していただきました。
企業の技術課題解決のための活用方法を感じていただけたのではと思っています。

精密測定室

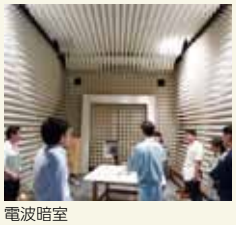
電子顕微鏡室

材料試験室

表面処理研究室

施設見学ツアー（夕暮れ施設見学ツアー）

7/29～31にかけて、材料物性研究室や機械加工技術開発室などの普段は見られないセンターの研究室・試験室などを案内する見学会を開催しました。また、31日には初めての試みとして、勤務の関係などで昼間は出られないという方々に来ていただければと考え、18:00スタートの「夕暮れ施設見学ツアー」を行いました。昼間は企業の方が使用されていて、詳しくは見ることのできない電波暗室や精密測定室内等も見学し、より当センター業務に深く触れていただけたのではないでしょうか。（述べ約60名参加）


電波暗室

玄関ロビーパネル展示

京都府産業支援センターにお越しいただいた方に中センの業務を少しでもご理解いただけたらと、中センの業務を紹介した「マンガ」をパネルにし、期間中展示しました。立ち止まってパネルに見入る来所者も見受けられました。

綾部ものづくり体験ツアー（7月25日）

中丹技術支援室では昨年に引き続き綾部市との共催で、綾部市内の小学5・6年生を対象とした「ものづくり体験ツアー」を開催しました。児童約30人が参加、「万能材料試験機」「3Dプリンタ」「X線透視装置」等の機器説明及び実験に参加していただきました。

開会

万能材料試験機

お問い合わせ先
京都府中小企業技術センター 企画連携課　TEL：075-315-8635　FAX：075-315-9497　E-mail：kikaku@mtc.pref.kyoto.jp